

事業評価調書（新規）

課名	農政環境部農林水産局 農村環境室	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	室長 坊垣 昌明 (防災係長 横山 耕)	内線	3931 (4020)
----	---------------------	-------------------------	-----------------------------	----	--------------------

事業種目	海岸	事業名	事業区間	総事業費	1.1 億円
		海岸保全施設整備事業(侵食対策)	慶野海岸	内地補償費	— 億円

所在地	事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
南あわじ市松帆慶野	H23	H23	H25

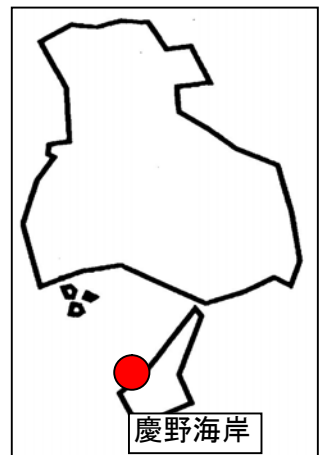
事業目的	事業内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 慶野海岸は、瀬戸内海国立公園内に位置する海岸で、背後には「日本の白砂青松百選」にも選ばれた「慶野松原」が存在し、多くの県民が利用する海岸である。 ・ 近年、本海岸では主に冬季風浪により海岸線が著しく後退し、松林が消失の危機に立たされている。 ・ また隣接する慶野五色海岸では、背後地への越波被害が発生しており、慶野海岸においても海岸線の後退により越波被害の恐れがある。 ・ このため、侵食対策を図るとともに、瀬戸内海国立公園に位置する当海岸の景観や利用にも配慮した整備とするため、沖合に人工リーフを設置し、養浜を実施する。 	<p>人工リーフ 1基 (L=200m) 養浜 V=2,200m³</p> <p>事業主体 : 兵庫県 事業費内訳 : 国 1 / 2 県 1 / 2</p>

評価視点	評価結果の説明
(1)必要性 ○安全・安心 [海岸侵食の抑止] [越波被害の防止]	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防風林の機能を有する松林を保全するため、早急に風浪による海岸の侵食を抑止する必要がある。 ・ 隣接する慶野五色海岸では、冬季風浪による越波被害が発生しており、慶野海岸においても侵食対策を講じ、越波を防止する必要がある。
(2)有効性・効率性 ○有効性 ○効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 費用便益比 B/C = 1.33 (隣接する慶野五色海岸を含める) ・ 隣接する慶野松原海岸では既に侵食対策として人工リーフが設置されており、一体的な効果の発現に向けて、当海岸においても早期に対策工を実施する必要がある。 ・ 人工リーフおよび養浜による対策工は、海岸侵食対策に加えて、海浜の利用や、景観にも配慮した工法であり、災害防止・利活用・環境配慮のそれぞれの機能を効率的に発揮することができる工法である。
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 沖合において、天端が水面下に没する人工リーフを設置することで、風光明媚な海岸の景観に影響を与えることなく越波の軽減や海浜の安定を図ることができる。
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本海岸の背後は、「慶野松原」の中でも最も松林の幅が狭い地区であり、松林の消失により背後地に越波被害の恐れがあり、早急に事業を実施する必要がある。 ・ 隣接する慶野五色海岸では、地域活力基盤創造交付金事業による侵食防止対策（県土整備部）が平成21年度より実施されており、慶野海岸においても、一体的な整備を行い、事業効果の早期発現を図る必要がある。 ・ 海岸侵食により、越波被害の発生リスクが高まることが懸念されることから、地域の要望も強く、早期の事業着手が望まれている。

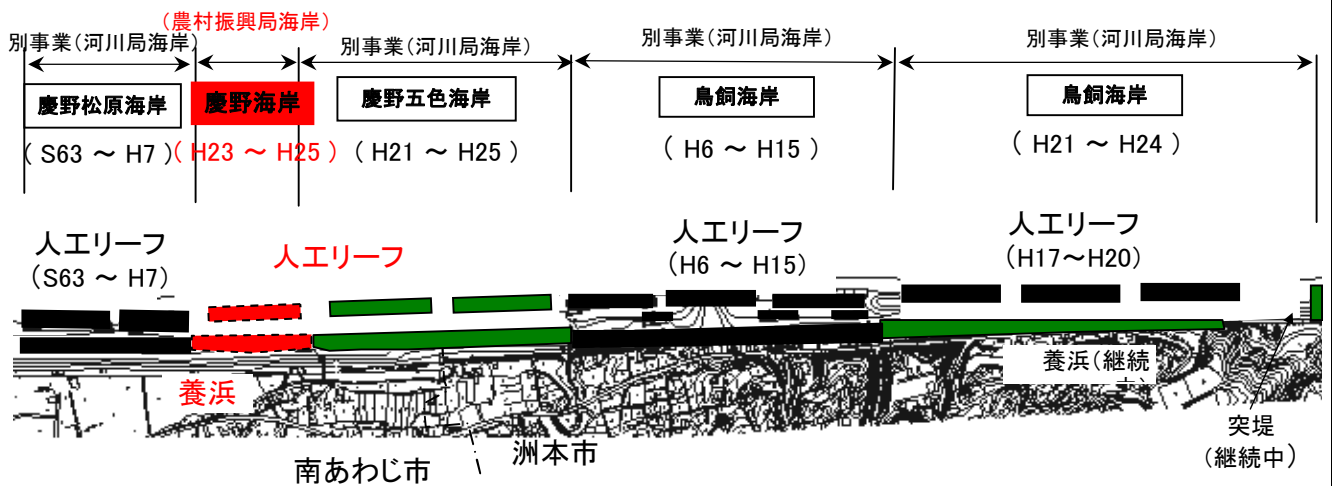
(注) 別に定める指標評価表、図面等を添付すること。

概要図(新規評価)

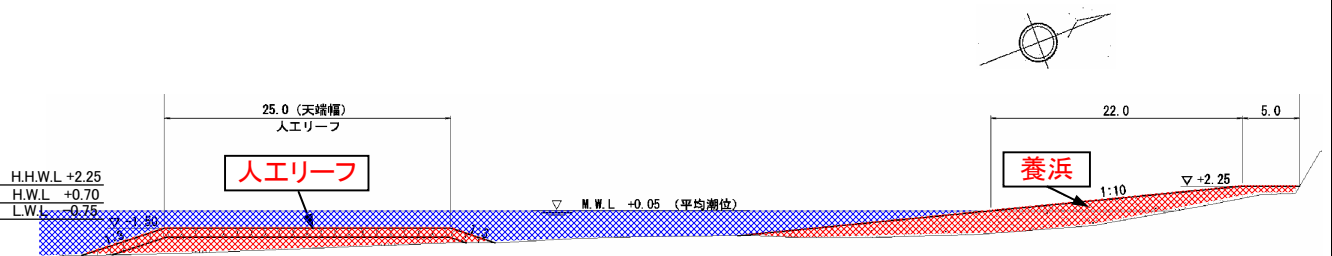
事業名	海岸保全施設整備事業(侵食対策)	海岸名	慶野海岸
-----	------------------	-----	------



	新規箇所
	別事業箇所
	実施済箇所

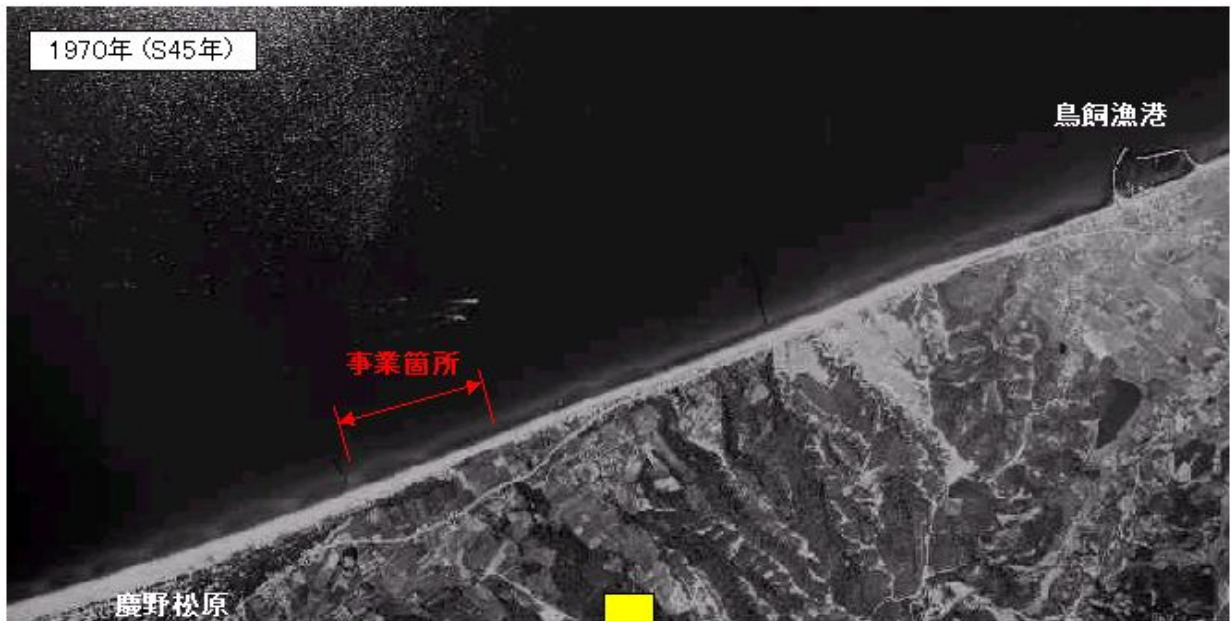


平面図



標準断面図

○ 侵食状況写真



現況写真



無対策箇所では、松林の直近まで侵食が進行している。



南あわじ市が応急対策として、ふとん籠を設置している。



背後に人家が近接する箇所では、冬季風浪等による越波被害が生じている。



工程表

	H23	H24	H25
実施設計			
人工リーフ設置			
養浜			

B/C根拠説明資料

便益(B)の項目

事業	B(便益)	算出方法
海岸	①侵食防止便益 ○想定される侵食地域内の土地の消失、一般資産の被害軽減による便益	侵食地域内の土地価格及び家屋等の価値の合計値。 ※隣接する慶野五色海岸(河川局所管)と一体的に整備するものとして算出。
	②施設整備抑制便益 ○当該事業を実施しない場合に発生する侵食地域内の農業用排水施設の整備費の抑制による便益	侵食地域内の農業用排水施設の整備に要する費用の合計値。

費用便益比(B/C)算出根拠

事業	海岸	B(便益)				C(費用)			B/C
		侵食防護便益(百万円)	施設整備抑制便益(百万円)	残存価値(百万円)	合計(百万円)	総費用(百万円)	事業費(百万円)	維持管理費(百万円)	
海岸	慶野海岸	379	44	39	462	(98)	(88)	(10)	1.33
	慶野五色海岸					(250)	(225)	(25)	
	合計						348	313	

算定に用いた資料：海岸事業の費用便益分析指針（農林水産省・国土交通省 平成16年発行）